

飯能市地域公共交通基本計画（案）に対する意見募集の結果について

意見者		区分	意見の概要		意見に対する市の考え方	
1	飯能地区男性	計画案に対する意見	路線バス維持確保のための市補助金について	1	市補助金の継続について、国や県に対して、国・県補助金の増額を働きかけるべきである。また、国際興業バスは飯能市、日高市を運行しており、撤退されれば日高市も困ると思われる。補助金については、飯能市だけでなく、日高市にも働きかけるべきではないか。	公共交通の維持確保については、全国及び県市長会を通して国や県に要望しております。また、国際興業バスは飯能市、日高市を主に運行しておりますが、収支が厳しい主な要因は飯能市内の路線バスであり、さらに運行継続が厳しいのは山間部を運行している本市の路線でした。山間部にとっては、欠かせない公共交通機関であることから、日高市と調整し、飯能市で対応することとしました。
			路線バス利用者を増加することについて	2	バス路線沿線の人口増対策として、用途地域の見直し、市街化調整区域の建築を認める方策を市で考えていただく。	ご意見として承ります。人口が増えることによりバス利用が増えることは考えられますが、現状では今の利用者を維持すること、また新たな利用者を確保することを目的に計画を推進します。
			スクールバスの活用について	3	路線バス利用のスクールバスは一般乗入は不可能だと思うができるものなのか。	スクールバスの一般者の利用については、委託運行、路線運行などのスクールバスの運行形態により、条件は異なりますが、不可能ということではありません。検討において、関係機関と調整してまいります。
			バス運行環境の整備について	4	バス停の新設など早期に実施すべきと考える。	ご意見として承ります。
			バス利用のための利便性の向上について	5	サイクル&バスライドを早期に実施すべきと考える。	ご意見として承ります。
			乗務員について	6	安全運行が第一であるが、気持ちよく利用できるよう、施策として乗務員教育が必要である。	計画には、明記しておりませんが「バス運行環境の整備」に係わることと捉え、ご意見につきましては、関係者に伝えます。
2	加治地区男性	計画案に対する意見	バス利用者増加策について	1	バスに乗ると買物や駐車料金がお得になるサービスをする。	ご意見として承り、参考とさせていただきます。
			バス利用者増加策について	2	車内で観光のポスターやチラシを提供し、観光客に再び飯能市を訪れたいと思わせる。	ご意見として承り、参考とさせていただきます。なお、国際興業バスでは、都内やさいたま市内など営業エリアを運行しているバス車内に飯能市のエコツアーのパンフレットを掲示するなど、本市のPRに協力していただいております。
			バス利用者増加策について	3	試験増発月間やバスを利用しない人にバスを知っていただくためにバス無料デーを行う。	ご意見として承り、参考とさせていただきます。

飯能市地域公共交通基本計画（案）に対する意見募集の結果について

意見者		区分		意見の概要		意見に対する市の考え方	
			バス利用者増加策について	4	飯能駅～東飯能駅間の運賃を特別（100円等）に下げて、西武線と八高線の乗継に使う。	ご意見として承り、参考とさせていただきます。	
			事業者への補助金について	5	公共交通を守り育てるためには事業者のやる気が必要である。サービス実態や経営の積極性・合理性、乗客数の推移を検証して、補助金を増減させるなどの方法がある。	ご意見として承ります。現在の路線バスへの補助金は、路線維持のために必要な費用として路線ごとの収支決算により交付しています。よって、インセンティブ等が生じるものではありません。	
			地域の移動手段について	6	数十年前から公共交通で悩んできた地域がたくさんあるので、それらをよく参考にしてほしい。	ご意見として承ります。バス路線の維持確保や本計画の検討におきましては、先進地事例の研究や視察、有識者からの情報収集などを行っております。	
			地域の移動手段について	7	駿河台大学、自由の森学園のスクールバスを市民の足として利用できないか。	有償で利用する場合は、道路運送法による手続きが必要です。なお、民間の送迎バスを利用するための課題などについては、整理しております。	
			アンケート調査について	8	市民アンケートの「路線バスを利用しない理由」で「自動車で移動できるから」は理由になっていない。	アンケートでは、路線バスを利用しない理由を広く把握することを目的に、生活スタイルに関すること、運行サービスに関することなどを選択肢としました。アンケート結果を踏まえ、路線バスの利用者を確保していくため、自動車利用者に路線バスを利用していただくよう、意識と行動を変えていく取組を進めていきます。	
3	原市場地区女性	計画案に対する意見	地域の移動手段について	1	自宅まで一律の運賃で個別送迎ができるシステムをつくってほしい。お得感のある公共交通の運賃にし、事業者にメリットがあり、かつ市民が喜んで利用できる体系をつくって頂きたい。	ご意見として承ります。地域の移動手段につきましては、市が検討し、つくるのではなく、提案者が主体となって、地域と市で地域に合ったもの、地域の方が利用できるもの、利用されるものを検討し、つくることとしています。	
4	原市場地区女性	計画案に対する意見	バス運行環境の整備について	1	バス路線の待合施設の費用の一部補助をしてほしい。	バス停のベンチをはじめとするバス運行環境の整備については、関係者の役割分担により検討・実施するとしています。ご提案につきましては、関係者との協議の中で検討します。	
		その他意見	バス運賃について	2	運賃が高すぎる。運賃が高すぎて、年金だけの生活になると負担が大変になる。運賃の改善を望む。	ご意見として承ります。地区内を運行している国際興業バスでは、65歳以上をを対象にしたお得で便利な定期券を販売しています。	

飯能市地域公共交通基本計画（案）に対する意見募集の結果について

意見者		区分		意見の概要		意見に対する市の考え方	
5	原市場地区女性	その他意見	バスの運行について	1	バスはこのまま運行を続けてほしい。	バスをはじめとする公共交通を維持確保するためには、多くの方に利用していただくことが重要です。市でも公共交通の維持確保に努めてまいりますが、ご利用していただきますようよろしくお願いいたします。	
6	原市場地区	その他意見	バスの運行について	1	自然災害など予知できないことがある中で、公共交通はなくてはならない手段である。継続してください。	バスをはじめとする公共交通を維持確保するためには、多くの方に利用していただくことが重要です。市でも公共交通の維持確保に努めてまいりますが、ご利用していただきますようよろしくお願いいたします。	
7	原市場地区女性	その他意見	バスの運行について	1	バスが運行されないと困る。	バスをはじめとする公共交通を維持確保するためには、多くの方に利用していただくことが重要です。市でも公共交通の維持確保に努めてまいりますが、ご利用していただきますようよろしくお願いいたします。	
8	原市場地区女性	その他意見	バスの運行について	1	このまま運行を続けてください。	バスをはじめとする公共交通を維持確保するためには、多くの方に利用していただくことが重要です。市でも公共交通の維持確保に努めてまいりますが、ご利用していただきますようよろしくお願いいたします。	
9	名栗地区男性	計画案に対する意見	バス路線の見直しについて	1	名栗方面に向かうバスについては、旧市立図書館を右折し、さらに飯能第一小学校西側交差点を左折して飯能西中学校裏を通るルートを提案する。	ご意見として承り、参考とさせていただきます。	
		その他意見	補助金の増額について	2	市役所職員の退職金全額を路線バスへの補助金に充当することにより大幅増額する。	ご意見として承ります。	